

平和憲法・9条をまもる 岩手の会 ニュース No.140

2017.6.5
発行：平和憲法・9条をまもる
岩手の会 実務者会議
連絡先 県生協連・県消団連
TEL019-684-2225
FAX019-684-2227

《平和を願う岩手からの声を国会に送りました！》

～「戦争に道を開く安保法制を廃止し、新任務の撤回、

憲法9条を守りいかした平和貢献を求める請願署名」～

署名数：28,957筆（6/1現在）。みなさんで一生懸命集めて

いただいた署名は、紹介議員になってくれた小沢一郎議員、階猛議員、木戸

口英司議員に発送しました。衆議院・参議院各議長あてにそれぞれ請願する手はずになっています。目標の半

分の回収率ではありますが、みなさん大変お疲れ様でした。今後は、県議会議員に懇談を申し込み、引き続き、

諦めずに請願内容を主張していきます。



「憲法を学ぶつどい」寸劇や替え歌で憲法をわかりやすく学習

—城東地区9条の会結成11周年記念—



4月23日に27名の参加で、総会を兼ねた「憲法を学ぶつどい」を開催。

オープニングは、颯田淳さんのギター伴奏と「こどもたちの平和な未来を守る

パパ・ママの会岩手代表」高橋奈々子さんのコンサート。澄んだ歌声のハ

ーモニーが会場を魅了し、大きな拍手と歓声を受けました。続いて「今、憲

法を護りつづけること～改憲勢力とどのように向き合うべきか～」と題し、

岩手大学教育学部准教授の菊地洋さんが講演。先生は憲法問題について誰もが

疑問に思っていることを設問形式にして、参加者に問いかけながらお話を進めました。「立憲主義とは」と、

王様の手を「憲法」という手錠で縛る寸劇をしたり、アンジェラ・アキさんの歌を憲法替え歌版で歌ったりと

工夫を凝らして解説してくれ、憲法問題をわかりやすく、楽しく学ぶことができました。（小松勝治）

沖縄県民の身体を張って頑張っている姿に感動、連帯を！

—「戦場ぬ止み」上映会—



「戦場ぬ止み」を観る会実行委員会は、4月16日盛岡市松園地区公民館で

2回上映、271名が鑑賞しました。実行委員会は、2月から9条の会（北部、

緑が丘、松園）、いわて生協ピースキャンパス、盛岡医療生協（高松、緑が

丘、松園、上米内）、新婦人の会盛岡支部の地域班など、16の団体に実行委

員会が協力して取り組みました。

いま沖縄では、辺野古の海を埋め立てて最新の米軍基地が無理やり作られ、

護岸工事が強行着手されました。この基地は、巨大軍港を備え、オスプレイも100機配備されます。もはや普

天間基地の代替えとは言えない施設。北部東村高江では、やんばるの森を傷つけ、オスプレイのための新たな

ヘリパット建設が強行されました。参加者は、「沖縄の真実を知った」「命がけで米軍基地建設に反対する人の

姿を初めて知りました。自分たちも何かしなければ」（50代女性）「沖縄の人たちとそれを応援する人たちの

闘いはこれからも続く。ぜひ私たちの戦いとしてがんばっていききたい。この映画はその勇気を与えてくれた」

（80代女性）と感想を寄せてくれました。このとりくみで、沖縄統一署名73筆、戦争をさせない・9条をこ

わすな！岩手の会が呼びかけた請願署名が31筆集まりました。また、観る会実行委員会は、映画会運営残金

を、闘う沖縄県民に募金として送りました。（松園9条の会 小林紘一）



「STOP！共謀罪」

緊急学習会開催

～戦争させない・9条壊すな！岩手の会主催～

佐々木良博弁護士を講師に参加 180 人で開催。佐々木氏は、集団的自衛権行使容認や安保関連法、世界第3位の軍事力の整備、教育基本法、マスコミ統制強化・秘密保護法で国民統制して戦争への道が進められ、最後の仕上げが共謀罪。内心を処罰しない近代刑法の原則に反し、国際条約締結には必要なく、東京五輪対策も後付で現在の法律あるいは個別の新規定補充で十分テロに対応できることを説明。「治安維持法の目的遂行罪と共謀罪は全く同じ構造で、警察に市民を監視し政府方針に反する個人や団体を監視し取り締まる武器を与え、利用させることが共謀罪の目的。原発という負の遺産を将来の子どもたちに残してしまい、さらに戦争や監視社会という負の遺産を残すわけにはいかない。反対の声を広め、選挙でちゃんとした人を選ぼう」と、締め括りました。わかりやすいお話で、「最高の学習会だった。他人事ではないことを周りに伝える」「ためになった。今声をあげることが大事」など、参加してよかった声が多数だされました。



「共謀罪」は、絶対に阻止しなければなりません。全体では6月3日に緊急県民集会（次号で報告）を開催しましたが、DVD貸出、リーフレット配布、講師紹介を行っていますので、各地域や団体・職場での学習会開催や街宣行動にご活用ください。

- ①学習用DVD無料貸出 「STOP！共謀罪」（15分）。日本電波ニュース社制作。
- ②リーフレット 「これが共謀罪です！あなたも逮捕されるかも」自由法曹団作成。
- ③チラシ 表：戦争させない・9条壊すな！岩手の会独自、裏：あすわかの会チラシ。
- ④学習会講師紹介
- ⑤プラスター貸出 A2サイズに1文字ずつ「許すな共謀罪」「思想罰する共謀罪」「安保法制廃止」「9条こわすな」の4種類あり。



これが首脳会談！？ 首脳会議！？ 皆さんはどう思いますか（最終回）

—「日米首脳会談」を受けてどう思いますか、「北朝鮮問題」で—

北朝鮮の核開発・ミサイル発射に対し、トランプ大統領が空母カールビンソンやロナルド・レーガンを朝鮮半島近海に派遣。米韓、日米の軍事訓練を行いながら、そのまま北朝鮮に対する「軍事攻撃」を行うのではと懸念されました。コラム子一人の心配だったのでしょうか。しかしそれは無かった。一安心。しかし手放しの安心はできません。緊張は続いておるからであります。ここに来てトランプ政権のマティス国防長官が記者会見で、「軍事解決なら信じられないほどの規模の悲劇が起きる」と、外交的打開を追求すべきとの考えを表明と報道。以前から、日本の内外でもコメンテーターが言っていたことでもあります。4月からの国連（安保理）での議論も中口の「対話による平和的解決…」との主張とともに、中口以外の国もアメリカを含め「究極的には対話による…」と主張されるまでになっています。それなのに安倍首相だけは「対話のための対話では無意味」などと言って、「対話による解決」を閉ざし、「日米同盟第一」でアメリカ政府の「軍事圧力」の「ちょうちん持ち」をして、「軍事的緊張」煽る言動。

これではいけないと思います。日本国憲法に基づく総理大臣である安倍首相は、「対話による平和解決」の「機運」高める発言をし、当事国同士による緊張を激化させる行動の自制を求め、無条件に米朝が「6カ国協議」に復帰し、そこでの解決をこそ主張すべきではないかと思います。それができないのであれば、安倍首相には総理大臣を即刻辞めて欲しいですね。如何でしょうか！？ (T)

今月の署名行動

6月街頭署名行動は、9日（金）12:00～12:45に「盛岡市大通・野村證券前」で実施します。ぜひご参加ください。